



和水町

議会だより

62号

2022年11月1日発行

発行責任者 高木洋一郎
発行／和水町議会 熊本県玉名郡和水町江田3886
09668-8861-57299 FAX 09668-8861-4215

議会のうごき

ACTION

6月定例会以降の主な行事について報告します。

6月

24日(金) ◆和水川舟ペーロン大会実行委員会

27日(月) ◆青少年育成町民会議

28日(火) ◆夏祭り実行委員会

7月

1日(金) ◆玉名郡議長会(玉東町)

6日(水) ◆広報特別委員会

◆台北駐福岡経済文化弁事処訪問(福岡県)

13日(水) ◆広報特別委員会

15日(金) ◆廣田彩花選手表敬訪問

19日(火) ◆なごみAG会総会

21日(木) ◆山江村議会行政視察

25日(月) ◆全員協議会

26日(火) ◆玉名郡議長会(玉東町)

27日(水) ◆令和4年度町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会(御船町)

30日(土) ◆清掃活動

8月

10日(水) ◆日本遺産に関する4市町合同議員研修会(菊池市)

12日(金) ◆全員協議会

22日(月) ◆和水町道路整備推進委員会

24日(水) ◆令和4年度町村議会正副議長研修会

25日(木) ◆議会運営委員会

9月

1日(木) ◆総務文教常任委員会

5日(月) ◆令和4年第3回和水町議会定例会

委員長	荒木 宏太
副委員長	木原 泰代
委員	笹渕 賢吾
委員	白木 淳
委員	千々岩 繁
委員	亀崎 清貴

広報委員

広報副委員長
木原 泰代

9月定例会を傍聴して



いじま まさたか
井島 正隆 さん
(上板楠出身・福岡県糸島市在住)

生まれた三加和と玉名高校への道・菊水が大好きで、ヨソ者として地域おこしを手伝っています。9月7日、和水町議会を初めて傍聴しました。突然の懲罰動議に驚きましたが、聴いているうちに「こんなことをしていいのか」と思いました。和水町の10年間(2010→2020)の人口減少率は、熊本県で45市町村中8位、九州で231市町村中24位。何もしないと消滅しそうです。若い人が町を出て、高齢者が農業をやめるので農業者は減

少し、田畑は荒れ、経済は衰退しています。また、限界集落の高齢者は日常生活が困難になっています。一方、国の借金は1,241兆円です。これから地方交付金等はどうなるでしょうか。町の財政は間違いなく苦しくなります。そんな中「居住人口の減少を防止し、関係人口(ふるさと納税者等)や交流人口(観光客)を増やすには何をするか」「お金を町内で循環させるにはどうするか」「財源をどのように確保するか」等々、やるべきことは山ほどあるはず。他の市町村も生き残りに必死で、競争は激しくなります。この競争は、総合戦Ⅱ総力戦です。「町と町民一人ひとりの生活を守る」ために全町的視点で徹底的に議論し、「オールなごみ」で取り組んでいただきたいと思います。議会を傍聴しての感想です。

人／事／案／件

○人権擁護委員 上原 孝一(板楠)

編集後記



実りの秋。新米、野菜、果物など多くの恵みに感謝し、まるごと味わいたい。

第3回定例会では、一般質問の中で、物の例えではあるが不適切な表現があったとして、懲罰動議が提出された。特別委員会が設置され、会議録の確認・審議を行い、懲罰に該当しない意見が多数で、懲罰を科さないことを決定。本会議でその報告がなされた。

今後、言論の自由はあるものの言葉を適切に表現し、また、流行が心配されているインフルエンザも、水分摂取でのどの乾燥を守り、体を温め、腸を整え予防に努めたい。

町民の信託にこたえるべく議論を重ねる議会であることを確認した。

さて、町においてもオミ

クロン対応のワクチン接種がはじまった。引き続き基本的な感染予防対策に注意を払い、感染症の終息を近づけよう。マスクを外し、高らかに笑いあえる日を心待ちにしている。